



発行日
11.9.1
第 338 号
会員数 157 名
武蔵台剣友会
渉外・広報部



九月 夏のきびしい稽古にた
えてきた成果をだそう。

四段に昇段して

三田幸司

先日、四段を受験し合格することができました。
小学一年生のとき武蔵台剣友会に入会して（途中挫折してましたが）、稽古を積み重ねてなんとか結果を出せました。

最初に受験してから三年間の間に六回ほど受験しました。先生方からは受験するたび「受かるだろう！」と応援していただいていたのですが、帰ってくるたび「何故落ちた？」と言われ、もどかしい思いをしていました。
時として、自分としては満足いく立会いが出来たにも関わらず結果が出ないこともあり、悩むこともしばしばありましたが、合格したときには「やっと届いた」とホッとして安堵感を覚えました。

剣道を再開してから「技を磨く」ことを意識して稽古に励んできましたが、四段受験を続けてきた三年間で「意味のある技」の大切さを感じるようになりました。数回の不合格を通じて得るものがあったと思えます。

昇段して急に変化があるわけではないですがこれから四段としての稽古に励み、さらに上を目指して日々精進しようと思います。

継続することの大切さ、目標を持つことの意義を示すことができましたと考えています。

9 月の 予 定

9月10日(土)
西部地区稽古会
人間市武道館 14:00 ~

9月18日(日)
飯能支部合同稽古会
武蔵台小学校 11:00 ~

9月19日(月・祝)
毛呂山青少年剣道大会
毛呂山総合公園体育館
8:30 集合
9:00 開会

昇段審査を終えて

青柳 みゆき

このたび、四段に合格することができました。

私は、基本の出来ていない自分と向き合つことを避けてきたのですが、先生方は基本の大切さを指導して下さいました。まだまだ課題は山積みですが、今後は前向きに努力していきたいと思っています。

御指導して下さいました先生方をはじめ、武蔵台剣友会の皆様、本当に有り難うございました。今後も御指導のほど宜しくお願いいたします。

昇段審査を終えて

篠田 倭

七月十七日、埼玉県立武道館において実施された昇段審査会において、無事に四段に合格する事ができました。これまでご指導いただいた剣友会の先生方、ありがとうございました。

小学校三年生で剣友会に入会し剣道を始めてから、部活動の無かった中学時代を含め、高校、大学と、それぞれ練習時間は違ったものの剣道を続けてきたことが自分の剣道の基礎を作ってくれたのだと思います。

実際にどれだけできているかは自信がありませんが、これまで武蔵台剣友会で学んだ基本打ちを大事にするこ

とや、勝敗にこだわらず打ち切ることを忘れずに稽古してきました。
今回は四段ということで、実技では技に片寄りなく、連続技や出ばな技など自分の持っている技をできるだけ出していくことを心がけました。また、剣道形では、小刀が加わるのでこれに重点を置いて稽古してきたことも、このような結果につながったのだと思います。

今後、初心を忘れず基本打ちを大事にし、剣道形についても一本一本の意味をよく考えるような稽古をしていきたいと思っています。引き続き、ご指導のほどよろしくお願い致します。